

梅野俣区 土砂災害ハザードマップ

上塩谷地区は、小河川の発達によって小渓谷が並列しており、守門岳裏山を水源とする塩谷川とともに、山間盆地の地形を形成しています。
平成23年7月の新潟・福島豪雨では、塩谷川及び九川谷川の護岸が決壊。各地で土砂崩れが起きるなど、多くの被害が発生しました。

避難時の注意

早めの避難を心がける

避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告が発令されたら、避難路が通行できるうちに避難をしましょう。

かけと反対側の2階に避難

避難路の通行が危険な場合(夜間の避難や道路の冠水、梅野俣川の増水など)は、自宅の安全な場所(かけと反対側の2階)に避難しましょう。

土砂災害警戒区域では、土砂災害による危害のおそれがありますので、大雨などの際には早めの自主避難を心がけてください。
土砂災害特別警戒区域では、自己用住宅の新築・増改築等において、建築確認の際に、建物の構造が一部制限されることがあります。

凡例

- 避難路
- 避難路(警戒区域内をとる避難路)
かけ下を通る場合はかけ崩れに注意しましょう
- 一時避難場所
- 土砂のおおよその移動方向
- 避難時の要注意箇所
- 過去の浸水箇所

土砂災害の特徴

警戒区域とは…

地図中の「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」は、『土砂災害防止法』という法律に基づいて設定されたものです。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれのある区域

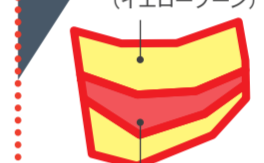
土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物が損壊し住民に大きな被害が生じるおそれのある区域

※地図中の土砂災害情報は平成29年2月のものです

かけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

凡例 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

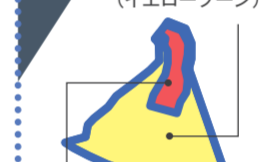


地中にしみこんだ水分が土の抵抗を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土石流

凡例 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)



土石流は、山腹や渓流に堆積していた土石が長雨や集中豪雨によって、一気に下流へ押し流される現象。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

地すべり

凡例 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)



斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

緊急時の連絡先

連絡先	電話番号
長岡市 栃尾支所	52-2151

わが家の避難所

緊急時の連絡先

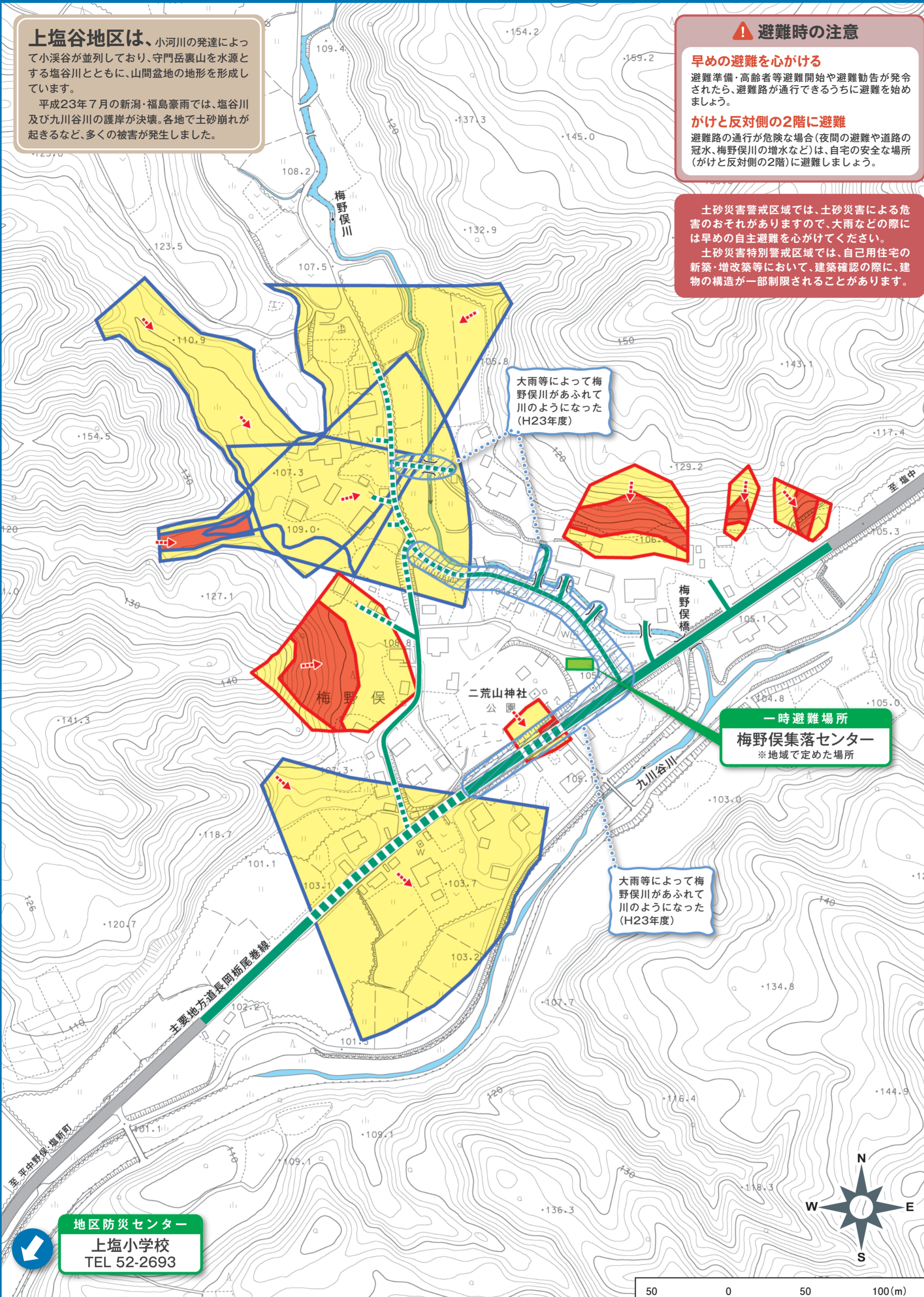
家族の連絡先と避難時のメモ

家族の連絡先と避難時のメモ

救急車 119 災害用伝言ダイヤル 171

災害時は電話が繋がりにくくなります。安否確認は、災害用伝言ダイヤルを利用しましょう。

この土砂災害ハザードマップに関するお問い合わせ先
長岡市 危機管理防災本部
 TEL.0258-39-2262
 ながおか防災ホームページ
<http://www.bousai.city.nagaoka.niigata.jp/>
 〒940-8501 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10



大雨等によって梅野俣川があふれて川ようになった(H23年度)

大雨等によって梅野俣川があふれて川ようになった(H23年度)

一時避難場所
梅野俣集落センター
※地域で定めた場所

地区防災センター
上塩小学校
TEL 52-2693



土砂災害時の持ち出し品

- 銀行等の通帳・印鑑
- 健康保険証身分証明書
- 携帯ラジオ
- 衣類など
- 衛生用品
- 医薬品
- 懐中電灯
- 携帯電話
- 飲料水 食料

豪雨時及び災害発生時の連絡方法

